

## ベトナム溶接研究会第二回研究会(ベトナム・ハノイ)

勝又 美穂子

広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業 国際人材育成部門 特任准教授(常勤)

2019年6月25日(火)、3月のベトナム溶接研究会発足記念セミナーに続いて、第二回目の研究会をJETROハノイ事務所にて開催しました。今回はベトナム溶接研究会の会員企業のみを参加対象とした研究会でした。

ベトナム溶接研究会では、3か月に一度の頻度でこのような研究会や企業見学、セミナーなど、メンバーが集まることの出来る機会を作る計画で活動しています。

第一部の研究会では、株式会社神戸製鋼所 溶接事業部門技術センター溶接開発部 主任研究員 山崎 圭氏より「先端溶接材料と溶接プロセスが紡ぐ高次元溶接技術の世界」と題した講演を、また、本学工学研究科 浅井 知教授より「先端センシングと制御が紡ぐ高信頼性自動溶接技術の世界」と題した講演をそれぞれ頂戴しました。山崎氏の講演では企業の最先端技術を駆使して開発された溶接機器や溶接材料の紹介を通し、新たな溶接プロセスが複数議論されました。浅井教授の講演では、溶接自動化の必要性、問題点の議論から、開発中のセンシングや数値計算を融合させた技術研究紹

介が行われました。両講演共に、実用的な側面と学術的な側面、双方からのアプローチで非常に興味深い講演でした。今回はベトナム溶接研究会加入メンバーより約30名の参加がありました。

セミナー開催後に実施された第二部の懇親会では、ベトナム溶接研究会の目的の1つであるネットワーキングの機会として、参加者がそれぞれ情報交換や挨拶をおこない、盛り上がりを見せました。また、講演を受けての質問、各企業が抱える技術的な問題点などについてもコミュニケーションが行われ、第一部と第二部を通して充実した会となりました。

同研究会は活動を開始して間もない会ですが、現在29社の企業・機関にメンバーとして参加して頂いており、今後も一層活発な活動の場となればと期待しています。次回の研究会は10月8日(火)にホーチミン市での公開セミナーを予定しています。

この場を借りて、日ごろより同活動への深いご理解を頂き、ご支援下さる民間企業ならびに関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



神戸製鋼所 山崎氏講演



工学研究科浅井教授講演